

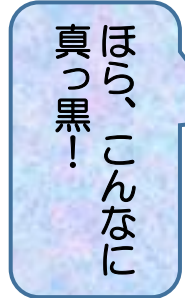
# 12/5 “本来の掃除”へ



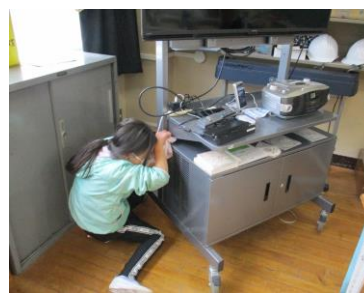
## 川上小ニュース



コロナ感染防止の観点から、これまでほうきや雑巾を使わない掃除に取り組んでいましたが、それを“本来の掃除”に戻しました。すると、子どもたちは掃除の中でいろんな学びを得ることが分かりました。雑巾のしぼり方を初めて知る子、ほうきの正しい使い方を知る子、真っ黒になる床ふき雑巾を見て達成感を味わう子・・・それぞれがそれぞれの学びを得ています。掃除時間もまた、子どもたちにとっての学びの場なのです。



**床の水拭き。低学年の中には姿勢を保持できない子も・・・が、楽しそうに取り組んでいます！ きっと、体力もつくことでしょう。**



**少ない人数で広い教室を掃除します。だから、一人一人のがんばりがとても大切です。掃除時間は、責任感を育み、自己存在感を味わうことのできる時間とも言えそうです。一生懸命に取り組んでいる子どもたち。「まごころ掃除」を続けていこう！**